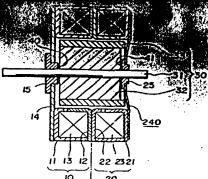


PURPOSE: To enable mass production of miniature motors having uniform characteristic with low fluctuation, by constructing the rear plate of motor case with a belleville leaf spring.

CONSTITUTION: A bearing bush 25 is fixed to the central hole of a rear plate 240 made of a leaf spring, and a belleville spring is formed around the bearing bush 25. When three parts of front half section of stator 10, rear half section of stator 20 and a rotor 30 are assembled and secured, a plain washer 40 is placed between a bearing 14 and the spacer 32 of the rotor 30, while a simple plain washer 43 is placed between the rear plate 24 and the spacer 32. Axial dimensions of the plain washer 41 and the spacer 32 are designed such that the rear plate 240 is properly bent to the right under an assembled state. The leaf spring rear plate has large diameter and wide linear spring force range against displacement, and thereby a constant spring force is produced irrespective of some dimensional error of parts, thus producing uniform pressurizing force of rotor 30.



スラスト のバネ力 なおよび いという

みなされたも ト方向に位置 にした小型モ

1,12とコイ 受ブッシュ15 来と全く同じで 一サ3.2それに 0の構成も従来

は、ヨーク部品2主従来と関じであト24が板バネ製あ、板バネ製像ブブッシュ25が取 バネ状に消血して

25

特間昭64-30436(3)

レート240を適宜に右側へ扱めるように設計されている。板バネ製後プレート240が右側へ扱められることにより、これのバネ力がロータ30を向アレート14方向に常時加圧することになる。この加圧力でロータ30がスラスト方向に位置決めされる。

板バネ製後プレート240の有効バネ部分は従来のような小さなバネ座金よりはるかに大径であるので、その変位益に対するバネ力の直線範囲は非常に広くなり、各部品に多少の寸法観差があっても(バネの損み量にバラつきがあっても)、一定のバネ力が発生し、ロータ30の加圧力は均一になる。

《死明の効果》

以上詳細に説明したように、この発明にかかる 小型モータの軸受精造は、モータケースの後プレ ートを皿パネ状の板パネで構成し、該後プレート に取付けられた軸受ブッシュを該後プレートのパ ネカでモータケースの前プレート方向に常時加圧 する構成としたので、モータ構成都品の寸法説差 によって租立時の後プレートのバネ変位量がバラ ついても、これのバネカはほぼ一定であり、従っ てロータをスラスト方向に位置決めする加圧力も 均一になり、製品間のバラつきの少ない特性の揃った小型モータを安価に昼産することができる。 4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明を適用したクローボール永久磁 石型ステッピングモータの構成回、第2回は従来 のクローボール永久磁石型ステッピングモータの 構成図である。

10…ステータ前半部

14…前プレート

15…軸受ブッシュ

20…ステータ後半部

24…後プレート (従来)

240…板バネ製後プレート

25… 軸受ブッシュ

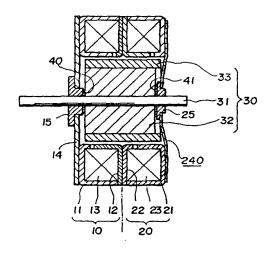
40,41…平座金

50…バ木座金(従来)

30 ... ロータ

31…ロータ輪

第1図



第2図

